



法人会だより

一般社団法人 多治見法人会



法人会

消費税期限内納付
推進運動

社内回覧を
お願い致します。



多治見法人会 HP

No. 101

2026.1



公立東濃中部医療センター（土岐市）

土岐市肥田町浅野 1078 番 200

開院予定日 2026 年 2 月

東濃中部医療提供体制について土岐市、瑞浪市、及び J A 岐阜厚生連の 3 者による方向性を検討した結果、集約化が最も適切という結論となり、東濃厚生病院と土岐市立総合病院が統合となりました。

CONTENTS

新年のごあいさつ	1
一般社団法人 多治見法人会 会長 大脇 慶二	
年頭のごあいさつ	1
多治見税務署 署長 中川 元子	
干支 午年生れの方の一言	2
令和 7 年度 納税表彰	3
第 41 回 法人会全国大会(高知大会)	3
この人にインタビュー	4
日孝建設有限会社 代表取締役 加来義人 氏	
租税教育活動	
令和 7 年度 税に関する絵はがきコンクール	6
税を考える週間事業	
令和 7 年度 税に関する児童生徒の習字・作文	7
関係民間団体合同税務研修会を開催しました	7
街頭広報活動を実施しました	8
活動する法人会 令和 8 年度 税制改正に関する提言活動	8
税金クイズと講演会	9
会員様お知らせコーナー	10
支部だより	11
部会だより	12
税務署だより	15
新入会員の紹介	16
(一社) 多治見法人会会員加入状況	16
歴史文化サロン	
編集後記	

新年のごあいさつ

一般社団法人 多治見法人会 会長 **大脇 慶二**



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。一般社団法人多治見法人会の会員の皆様には、日頃より本会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

新しい年を迎え、皆様の企業が益々ご発展され、皆様お一人おひとりが健康で充実した一年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

本年、令和八年は丙午（ひのえうま）にあたります。午年は行動力と飛躍の象徴であり、「丙」は物事の発展を意味します。この力強い年に、私たちは新たな経済の潮流に乗り、前進していかなければなりません。昨年は、国際情勢の不安定さに加え、国内では新しい総理大臣が誕生し、特に「積極財政」を柱とした政策運営への転換が強うかがえました。これは、長年のデフレからの完全脱却と経済成長を重視する姿勢の表れであり、私たち企業経営者にとっては、賃上げや設備投資に対する期待、そして責任が増すことを意味しています。法人会としては、政府の経済政策を注視しつつ、会員の皆様がこの変化を成長の好機と捉えられるよう、最新の情報提供と経営支援を充実させてまいります。

さて、昨年の活動を振り返りますと、税のオピニオンリーダーとしての使命を果たす租税教育活動に加え、会員向けの啓発事業も充実させることができました。特に、昨年11月14日（金）には、オリンピックメダリストの池谷幸雄氏をお迎えし、「夢は果てしなく永遠に」と題した記念講演会を盛大に開催することができました。世界の大舞台で活躍された池谷氏の弛まぬ努力と挑戦の精神は、参加された多くの会員の皆様に、力強い勇気と活力を与えてくれたものと確信しております。この講演会で得られた熱量を、本年の活動の推進力とし、法人会全体の飛躍につなげてまいります。

この丙午の勢いを借りて、多治見法人会は以下の課題に力強く取り組みます。

1. 税務知識の向上と適正申告の推進

新たな税制や制度への対応など、適正な納税を支えるための研修を継続的に実施します。

2. 経営環境の変化への対応支援

「積極財政」下で求められる生産性向上やDX推進など、企業成長に必要な情報と交流の場を提供します。

3. 地域社会の活性化への貢献

租税教育をはじめとする地域貢献活動を通じて、多治見地域の発展に尽力いたします。

「一年の計は元旦にあり」。本年が、会員企業の皆様にとって、この午年にふさわしく、力強い行動と情熱をもって、大きな飛躍を遂げる「成長の年」となることを心から願っております。多治見法人会は、皆様の事業活動を全力でサポートしてまいります。引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、多治見法人会のさらなる発展と、会員の皆様のご健勝、並びに事業のますますのご繁栄を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和八年 元旦

年頭のごあいさつ

多治見税務署 署長 **中川 元子**



令和8年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

一般社団法人多治見法人会の皆様には、平素から税務行政につきまして深いご理解と格別のご協力を賜り、また、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」といった税の啓発活動に多大なるご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、食料品をはじめとする様々な物価上昇への対応やアメリカとの関税交渉など、国内外の経済情勢に大きな関心が寄せられた一年でしたが、大阪・関西万博の開催や日経平均株価が史上最高値を更新するなど、国内経済に明るい動きも見られました。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、一般社団法人多治見法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことをご期待申し上げます。

私どもといたしましては、本年も引き続き、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすために、グローバル化やデジタル化の進展等の経済社会の変化に柔軟に対応し、様々な課題に的確に対応していくことが重要であると考えております。

国税庁が推進する「税務行政のDX（デジタル・トランスフォーメーション）」を更に前に進めるために、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」に取り組むとともに、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様や関係省庁とも連携を図りながら、「事業者のデジタル化促進」にも取り組み、社会全体のDX推進に貢献してまいりたいと考えております。

特に、源泉所得税に係るキャッシュレス納付の利用拡大に引き続き努めてまいりますので、法人会の皆様には、キャッシュレス納付のご利用のほか、周知・広報にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、法人会の皆様と十分に意思疎通を図りながら、信頼関係をより深いものとし、これらの取組を進めてまいりたいと考えておりますので、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、一般社団法人多治見法人会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(株)山田林業

山田 輝幸

「感謝」

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お変わりなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年、私は丙午・午年の年男として、また人生の大きな節目である還暦を迎えることとなりました。

振り返ってみますと、これまで両親をはじめ多くの方々に支えられて歩んできました。

この歳になりようやくそのことに気づかされました。

本当に感謝の気持ちで一杯です。

六十年という年月を一区切りとし、心身を整えつつ、これまで培ってきた経験を生かしてさらに前向きに挑戦を続け、これまでの恩を少しでも返せる人生になれば良いと考えております。

皆様には変わらぬご指導とご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



(株)トキ工藝

加藤 秀幸

「駆ける一年へ」

明けましておめでとうございます。旧年中のご厚情に心より御礼申し上げます。

昨今、物価上昇や人手不足、デジタル化の加速など、先行きの見えにくい局面が続いていますが、こうした変化もまた、新たな挑戦へ踏み出すきっかけになると感じています。

午年は、機を捉えて一気に駆ける行動力と、群れで走るがごとく人を結ぶ社交性が持ち味といわれます。情熱を力に変え道なき道を切り拓いていくため、速さだけで息切れしないよう手綱を整え、確かさとしなやかさを両立させて歩を進めます。約束を守るスピード、品質の徹底、日々の小さな改善を三本の軸に、お客さまに届く価値を確かな信頼へと結び替えていく所存です。また、人材育成にも地道に取り組み、変化を味方にする一年にするため小さな積み重ねを怠らず、着実な成長を目指してまいります。一つひとつの取り組みを丁寧に重ね、より良い未来につなげていきたいと考えています。

本年も引き続き精進してまいります。変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆さまの益々のご多幸とご健勝をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年度 納税表彰

令和7年度納税表彰を受けられた会員の皆様の栄誉をたたえ、ここにご紹介致します。

永年のご功績に敬意を表し、心よりお喜び申し上げます。
(敬称略・五十音順)

名古屋国税局長表彰

加藤 文雄
理 事



加藤 文雄 理事



令和7年度多治見税務署長表彰

多治見税務署長表彰

加藤真左子	理 事
-------	-----



納税表彰受賞の多治見法人会メンバー

多治見税務推進協議会長表彰

安藤 久	支部役員
貞本 直未	女性部会副部会長
柴田 幸一	理 事
林 多加朗	支部役員

第41回 法人会全国大会(高知大会)



開催日 令和7年10月16日(木)

会 場 高知県立県民文化ホール

全国法人会総連合全国大会が高知県「県立県民文化ホール」にて開催されました。



多治見法人会から大脇慶二会長と小倉道生副会長の2名が参加しました。全国各地の法人会から1,600名の参加がありました。



この人に



日孝建設有限公司 (可児市川合 887-1)

代表取締役

か く よ し ひ と




加来義人氏 (60歳)

インタビュー ● 広報委員長：井澤秀明 ● 広報副委員長：若尾宗徳


可児市で建設業を営まれている日孝建設有限公司 加来義人社長にインタビューさせていただきました。

御社の概要を教えてください。



平成11年10月に会社を設立し、今年で27期になります。親も建設業でしたが、あえて頼らず“裸一貫”でのスタートでした。今思えば、若さゆえの勢いだったかもしれません(笑)。最初は愛知県で仕事をし、その後地元に戻ってきました。

下請けから始め、公共・民間事業、造成工事と仕事の幅を広げ、現在はほとんどが地元の民間工事です。重機は大小10台、ダンプも自社保有し、外注に頼らない「自社施工」が強みです。



また、9年前には滑り止め事業を開始し、株式会社日孝T&Kを別会社として設立しました。瓦の廃材を利用した滑り止め技術に可能性を感じ、代理店として参入しました。現在では全国47社が加盟する(一社)日本防滑推進協会の副会長も務めています。

「妻が社長で、私は一職人なんですよ(笑)。イベントにも出ますし、女性社員とアルバイトも一緒にがんばっています。」

瓦材をリサイクルした滑り止めはエコであり、労働災害防止・健康経営にも貢献でき、まだまだ可能性を秘めた事業です。

SDGs・健康経営の取り組みについて

SDGsは、建設業が果たす「よりよい社会基盤をつくる」という使命と重なるものと考えています。環境負荷の低減、安全で働きやすい現場づくり、地域・次世代への貢献。この3つを軸に、「日々の仕事そのものがSDGs」となるように取り組んでいます。

健康経営については、建設業は体が資本の仕事です。夏は灼熱、冬は極寒、腰は痛いし時に



は心も疲れる。私自身「これじゃいかん」と思う時期がありました。

「社員が元気じゃないと現場は動きません。私も動きません(笑)」社員の健康を守ることが何より大切。

具体的には、朝の現場でのラジオ体操と体調確認、暑い日のこまめな休憩・水分補給を徹底しています。昨年の夏は特に暑く、日陰ゼロの現場では“修行”のようでしたが、事務員さんが毎日アイスとジュースを差し入れてくれたおかげで、何とか乗り切れました。外作業の多い大変な仕事ですが、社員がついてきてくれることに感謝しています。

また、定期健診は全員が受診し、結果のフォローもきちんとしています。年齢に応じた仕事配分にも気を配り、当社には20代から80近い方まで在籍していますので、高齢の方には掃除や片付けを担当してもらっています。

外国人も数名在籍しており、ベトナム・フィリピン・インドネシアなどから来ています。建設業は朝が早く、体力的に厳しい仕事ですが、なかには「この仕事が好き」と言って実習生から特定技能へ移行する人もいます。

地域との関わりや社会貢献について、お伺いします。

若いころは仕事一筋で、団体活動には一切参加していませんでした。しかし40歳で法人会に加入したことをきっかけに社会貢献の大切さに気づきました。

「活動を通じて地域に知ってもらえる。法人会が私にとって社会貢献の入り口でした。」その後、商工会川合支部、可児市建設業協同組合、ライオンズクラブへ加入し、地域貢献活動を続けています。

災害時には重機を使った復旧作業など、建設業だからこそできることがあります。地域のためにできることは積極的に取り組みたい。造るだけでなく、守ることも大切だと考えています。

趣味を教えてください。

ゴルフと庭づくりが2大趣味です。

ゴルフは30代から始め、「練習に行くくらいな

らコースにでます(笑)」というほど。自然の中でプレーすると心も体もリフレッシュできます。

庭づくりは、自宅裏の山を購入したことがきっかけで楽しむようになりました。木の伐採や草刈から始まり、車庫・東屋・門、さらに愛犬が遊べるドッグランまでDIYで作りました。出来上がった庭で愛犬との時間を楽しんでいます。

法人会員として思うことはありますか？

49歳のときに青年部会長を務めました。

「あの頃が全盛期でした。とにかく一生懸命やり、そして一生懸命遊びました。」

青年部会を通じて他支部・他単位会とのつながりが生まれ、仕事にもつながりました。その縁こそ、何よりの大きな財産です。

最後に一言ありますか？

「歴代のインタビューを読むと本当に勉強になります。これからは若い人に譲りつつ、人のために何か一つでもできればと思っています。」

社員想いでアットホームな社風、そして「やるなら100%本気で」という創業者の心意気が強く伝わるインタビューでした。



令和7年度

税に関する絵はがきコンクール

法人会では、租税教育活動の一環として女性部会が主体となり、小学生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を全国的に実施しています。令和7年度多治見法人会では、応募作品の中から10点を優秀作品として表彰させていただきました。
(応募総数566作品)



最優秀賞



御嵩町立御嵩小学校6年生
島崎 希空さん



多治見税務署長賞



瑞浪市立明世小学校6年生
岩下 凜さん



多治見法人会長賞



多治見市立養正小学校6年生
東 柑奈さん



女性部会長賞



土岐市立肥田小学校6年生
山内 深優さん



佳作



多治見市立養正小学校6年生
清水 香湖さん



多治見市立養正小学校6年生
田端 奏音さん



多治見市立昭和小学校6年生
鈴木 和瑚さん



多治見市立北栄小学校6年生
松本 紬希さん



土岐市立下石小学校6年生
鈴木 彩愛さん



瑞浪市立釜戸小学校6年生
駒田 智己さん

令和7年度 税に関する児童生徒の習字・作文

東濃西部納税貯蓄組合連合会や、多治見税務推進協議会、多治見税務署管内租税教育推進協議会、(一社)多治見法人会、そして多治見税務連絡協議会が協力して令和7年度『税に関する児童生徒の習字・作文集』を発行し、学校や図書館に寄贈、また、市役所や町役場の玄関・ロビーに優秀作品が展示されました。

多治見法人会長賞には、日吉小学校4年 小栗 百花さんの習字と、瑞浪中学校3年 加藤 梨央奈さんの作文「可能性と未来をつなげる税」が選ばれました。



日吉小学校 4年 小栗 百花 さん

一般社団法人多治見法人会長賞

一般社団法人多治見法人会長賞

「可能性と未来をつなげる税」

瑞浪中学校 3年 加藤 梨央奈 さん

私は陸上クラブに所属しています。練習や試合では、様々な競技場を利用させてもらっています。練習で当たり前に使うトラック、棒高跳び用のマット、ハードル、スタートブロック等の道具も、税を使ってできていて、運営されています。

今通っている学校や通学路、街灯、信号機、これまでに通っていた保育園小学校もです。日常生活でなくてはならないもの、当たり前にあるものが税で成り立っています。

最近では、中学校のトイレも全て洋式トイレに変わり、一新されました。小学校の頃は、和式トイレの割合が高く、使い方に慣れていない子もあり行列になるほどでした。

税が無くなると、どうなってしまうのでしょうか。きっと、今の暮らしも今の私も存在しません。

練習する機会を失い、大会に出て自己記録を伸ばすチャンスも失ってしまいます。

夏休み前、議員選挙の投票日直前で町の放送やテレビでもひっきりなしに減税、消費税軽減等の声を耳にしました。

消費税は、普段の生活の中でも買い物に行った時、私も分かる方法の納税です。確かに、少しでも安いとお小遣いが減らずに済むため助かります。でも、道路がなくなったり、施設がなくなったりしまったりしたら、交通事故の危険が高まったり、学習する機会、新

しい仲間に出会える機会までもなくなってしまう。

練習する機会、出会える仲間があったから、クラブを始めることができました。大会での記録も伸ばすことができました。一生懸命になれるものが見つける機会が無くなってしまうのは、寂しいです。

私の母は、淡路島出身です。私たちと同じ中学生のころに明石海峡大橋が建設されたそうです。橋ができる前は、神戸や大阪等に出かけるには、フェリーや高速船に乗って出かけていたそうです。だから、一日に乘る便数も限られていて大変だったそうです。

今では、高速道路で繋がっているのので、帰省も車や高速バスを利用することが出来ます。また、神戸や大阪等の学校への通学、職場への通勤にも利用しやすい環境が整ったそうです。

中でもびっくりしたのは、水道です。瀬戸内海は降水量が少なく、島にはため池がたくさんあるそうです。だから、水不足になると、断水になることもよくあったそうです。

橋ができてからは、高架下パイプを通して神戸から水道を送っているそうです。それ以来、断水になることもなくなりました。

税が暮らしにこれほど影響しているとは、知りませんでした。

私たちよりもっと前の世代から築き上げてきた日本の豊かな生活を未来につなぐためにも「納税」は大切だと思います。

関係民間団体合同税務研修会を開催しました

多治見税務連絡協議会主催の関係民間団体合同税務研修会を多治見・土岐・瑞浪・可児の4会場で開催しました。今回で12回目となる合同税務研修会は多治見税務署の宮嶋統括官、國分統括官などが講師となり、年末調整とキャッシュレス納付について分かりやすく説明して頂きました。

開催日	開催場所	参加人数	対象
10月20日(月)	瑞浪商工会議所	17人	瑞浪市
10月21日(火)	可児市広見地区センター	37人	可児市・御嵩町
10月23日(木)	土岐商工会議所(セラトピア土岐)	23人	土岐市
10月30日(木)	多治見市産業文化センター	29人	多治見市

参加人数合計 106人



多治見会場風景

街頭広報活動を実施しました

「税を考える週間」に、支部ごとに役員と多治見税務署長、副署長、総務課長、統括官等のご協力を賜り、通勤通学の時間帯に駅前で、又、夕方にはスーパー入口等でウェットティッシュを配布し、街頭広報活動を実施しました。

- 多治見支部** 11月12日(水) J R多治見駅 南北連絡通路
- 土岐支部** 11月 5日(水) J R土岐市駅前通路
- 瑞浪支部** 11月11日(火) バロー瑞浪中央店
- 可児支部** 10月25日(土) 産業フェア in 可児2025 会場(ala)



土岐支部



瑞浪支部



可児支部



多治見支部



中川署長

活動する法人会

令和8年度 税制改正に関する提言活動

多治見法人会では「税を考える週間」事業の一環として多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市、御嵩町の市長・町長・議会議員に、また、地元選出の国会議員に「令和8年度税制改正に関する提言書」を提出致しました。

基本的な課題として、Ⅰ. 税・財政改革のあり方、Ⅱ. 経済活性化と中小企業対策、Ⅲ. 地方のあり方、Ⅳ. 自然災害への対応、Ⅴその他について提言致しました。



多治見市 高木市長



土岐市 加藤市長

地方自治体に対する要望活動実施報告

(敬称略)

要望活動先		要望活動実施者		実施日
面接者の役職名	面接者の氏名	役職名	氏 名	
多治見市長	高木 貴行	副会長・多治見支部長	大嶽 利彰	11月18日
多治見市議会議員	議会事務局	理事・税制委員長	加藤 芳晴	
		理事・税制副委員長	加藤 誠	
土岐市長	加藤 淳司	副会長・土岐支部長	安藤 正彦	11月 5日
土岐市議会議員	後藤 正樹	理事・土岐副支部長	加藤 文雄	
		理事・土岐副支部長	佐分利 富由	
瑞浪市長	水野 光二	副会長・瑞浪支部長	小倉 道生	11月11日
		理事・瑞浪副支部長	松井 啓至	
		理事・瑞浪副支部長	柴田 幸一	11月 7日
瑞浪市議会議員	柴田 増三	理事・瑞浪副支部長	今井 俊久	
		瑞浪支部監事	景山 助夫	
可児市長	富田 成輝	会長	大脇 慶二	11月14日
可児市議会議員	川上 文浩	理事・可児副支部長	井澤 秀明	
		理事・可児副支部長	若尾 宗徳	
御嵩町長	渡邊 幸伸	会長	大脇 慶二	11月14日
		理事・可児副支部長	井澤 秀明	
御嵩町議会議員	高山 由行	理事・可児副支部長	若尾 宗徳	
衆議院議員(立民)	今井 雅人	会長	大脇 慶二	11月17日
	眞野 哲	専務理事	宮島 文明	11月26日



瑞浪市 水野市長



可児市 富田市長



御嵩町 渡邊町長



衆議院議員 今井氏秘書

税金クイズと講演会

『夢は果てしなく永遠に』

オリンピックメダリスト 池谷 幸雄 氏

11月11日～17日までの「税を考える週間」事業として、11月14日(金)バロー文化ホール小ホールにて「税金クイズと講演会」を開催し、122名の参加がありました。

税金クイズでは中川署長が税金博士、宮嶋統括官が助手になり、税金クイズ3問を面白おかしく解説されました。

その後、抽選会を実施し、全問正解者の中から抽選で16名にフルーツセットを贈呈しました。

池谷氏の講演では、自身のメダルを客席の来場者に渡し、直接触らせていただきました。

また、壇上で倒立するなど、現役時代を思わせるパフォーマンスで会場を沸かせました。



司会：小栗／加藤



大嶽支部長



クイズ当選者16名



宮嶋統括官



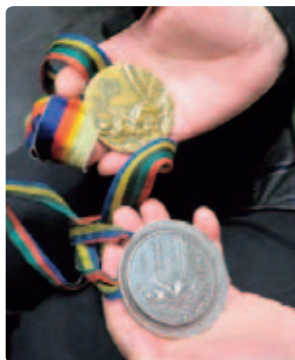
中川署長



クイズ回答パネル



池谷幸雄氏



メダル!!



税金クイズにチャレンジ

会員様お知らせコーナー

法人会年会費及び部会費 口座振替のお知らせ

令和8年度法人会年会費を**5月27日**に会員各位ご指定の預金口座から振替させていただきますので、お手配のほどよろしくお願い致します。また、振込扱いの会員各位には4月末までに納付書をお送り致します。

なお、当会の年会費は次のようになっております。

年会費は資本金割

資本金	年会費額
500万円未満	5,000円
500万円以上1,000万円未満	6,000円
1,000万円以上2,000万円未満	8,000円
2,000万円以上3,000万円未満	12,000円
3,000万円以上5,000万円未満	16,000円
5,000万円以上1億円未満	20,000円
1億円以上	30,000円
社団法人・財団法人	5,000円
賛助会員（個人・支店法人）	5,000円

※特例（親会社が本会の会員である子会社）

- ①同一資本系列、同族関係の子会社は基準額の半額とする。（ただしその額が5,000円以下の場合は5,000円）
- ②同一代表者の関係法人である子会社、または、所在地が親会社と同一の子会社は、1,000円。（ただし、会報の配布・生活習慣病健診費用の助成は行わない）

※青年部会費 2,000円／女性部会費 3,000円

第15回 定時総会

日 時 令和8年5月29日(金)
15:00～

会 場 多治見市産業文化センター
5F大ホール

- 定時総会 15:00～16:20
- 記念講演 16:30～17:50
- 懇談会 18:00～19:30

※状況に応じて変更になる場合があります。

生活習慣病予防健診

法人会では皆様の健康な日々と未来のために「生活習慣病予防健診」を毎年実施しております。
※法人会会員で協会けんぽご加入の方は特別料金で受けられます。毎年4月に届くお手紙からお申込み下さい。

実施日 令和8年5月21日(木)・22日(金)・23日(土)

健診会場 バロー文化ホール 多治見市十九田町2-8 ☎0572-23-2600

多治見法人会ホームページ

<https://www.tajimihoujinkai.jp/>

多治見法人会

検索

- 行事予定、活動報告
- 加入申込書、各種変更届等、助成金申請書がダウンロード出来ます。



多治見法人会Instagram

Instagram

Tajimihoujinkai5538

フォローしてね



土 岐 支 部

経営セミナーのご案内

- 日 時** 令和8年1月28日(水) 13:30～15:30 **場 所** 土岐商工会議所(セラトピア土岐)
- 申込方法** 土岐支部(TEL0572-54-1131) 栗田まで。又は、多治見法人会HPから申込書をダウンロードし、必要事項を記載してお申込み下さい(FAX 0572-54-1188)。なお、定員になり次第締め切ります。

経営セミナー

どなたでも気軽に聴ける内容となっております

「地域発ヒット商品に学ぶ、
成功と失敗の分岐点」

受講料 無 料

定員 30 名 (先着順)

近年、地方の中小企業が生み出す商品が全国で注目を集める機会が増えています。独自の視点やものづくりの力で生まれた商品がヒットする一方で、思うように売上に繋がらないケースも少なくありません。

本セミナーでは、地方の企業が開発して市場で成功したヒット商品の事例、ヒットに至らなかった事例を比較しながら、「成功と失敗を分けたポイント」を具体的に解説します。また、最新の消費トレンド全般についても分かりやすくご紹介します。地方の企業ならではの強みを活かし、販路拡大やブランドづくりに役立つヒントをお届けします。



瑞 浪 支 部

女性部会視察研修

- 令和7年10月28日(火) ●参加者11名
●犬山城散策と有楽苑の国宝茶室如庵見学
お城から見る木曽川の流れも素晴らしくホテルインディゴでのフレンチも最高でした。紅葉には少し早かったですが、如庵の散策や弘庵でのお抹茶も格別でした。
少人数でしたがバスの中も食事中も和気あいあいと会話が弾み、近場でしたが有意義な一日を過ごすことができました。



支部視察研修

- 令和7年11月6日(木) ●参加者27名 ●松本城
松本城では紅葉が見頃を迎え、美しい景観の中で歴史に触れました。昼食のジンギスカンは参加者から好評でした。午後は松本市美術館で地域文化を学び、五一ワインでは信州ワインの魅力を再確認しました。帰路の道の駅では特産品の買い物もでき、充実した研修となりました。



第2回組織委員会

- 令和7年11月20日(木)
●参加者25名
●瑞浪商工会議所2階大ホール
現時点での会員数把握、未加入法人の勧奨状況の確認・新規勧奨先の選定を行いました。

女性部会奉仕活動

- 令和7年12月2日(火)
●参加者7名
●サニーヒルズみずなみ



可児支部

第42回 クリーンキャンペーン

●令和7年11月15日(土)

私たちはこれまで、可児ふるさと川公園の清掃活動として、川沿いを歩きながらごみを拾う取り組みを続けてきました。今回は場所を変更し、「かぐや姫の散歩道」にて竹林整備作業を行うこととなり、これまでとは少し異なる環境での活動となりました。

当日は天候にも恵まれ、51名もの多くの皆様にご参加いただきました。特に、木曾川左岸遊歩道友の会の皆様が主体的に動いてくださり、作業の進行や安全面でも大きく支えていただきました。

竹林は一見すると整っているように見えたのですが、実際には倒れた竹や折れ枝、落ち葉や小さなごみが多く残されており、丁寧な作業が必要でした。参加者それぞれが協力しながら竹の伐採や運搬、小枝やごみ拾いを進め、約1時間の作業でしたが、散歩道は見違えるほどすっきりとした明るい竹林へと生まれ変わりました。短い時間ではありましたが、参加者皆様の熱心な取り組みによって、安全で気持ちよく歩ける散歩道へと整備することができ、地域の環境保全に貢献できたことを嬉しく感じています。

今回も無事に活動を終えることができたことに感謝するとともに、今後もこの取り組みを継続し、さらに多くの皆様と地域の美化に努めていきたいと思えます。次回も皆様と共に活動できることを楽しみにしております。ありがとうございました。

(有)太田ペイント塗装 高垣 守宏



青年部会

土岐紅陵高等学校 模擬面接

◆令和7年8月26日(火)・27日(水)・28日(木)・29日(金)

支部ごとに1日3名(延べ12名)の部会員がひとりにつき2～3名の生徒に、本番さながらに面接指導を行いました。今年で7年目になります。



土岐商業高等学校 模擬面接

◆令和7年9月1日(月)・2日(火)・3日(水)・4日(木)

支部ごとに1日4名(延べ16名)の部会員がひとりにつき3名の生徒に、本番さながらに面接指導を行いました。今年で28年目になります。



税務セミナーを開催

◆令和7年9月16日(火) ●産文センター・中会議室／井ざわ
●参加者36名

昨年から時期をずらし、9月に「税務セミナー」を開催し、多治見税務署の宮嶋統括官に年末調整の主な改正点について詳しく解説していただきました。

その後は場所を移動し、宮嶋統括官を交え懇談会が行われ、セミナーでの内容について個別に聞く機会をいただけたとともに、良い交流の場となりました。



宮嶋統括官

岐阜県下法人会青年部会連絡協議会

◆令和7年10月10日(金)

多治見法人会の主管で、『健康こそが人・企業・地域のちから』～健康経営がもたらす永続的企業経営と地域発展～をテーマとして虎渓山 永保寺で行いました。

昨年から実行委員会を立ち上げ、会場を決めるにあたり意見もいろいろありましたが、恒例の連絡協議会のスタイルを崩して永保寺での開催にこだわり、坐禅体験や庭園(国宝)見学を取り入れた新しい試みで設営の準備をしてきました。

「普段なかなか坐禅をする機会もなく貴重な体験でした」と、思った以上の反響がありました。

懇談会のアトラクションには、画家の木全靖陸氏を迎え、虎渓山永保寺にちなんで“虎”の絵を20分程で描き会場に歓声が上がりました。



アトラクション：木全 靖陸 氏



恩田部会長



坐禅体験の様子



庭園見学の様子

異業種交流会《BBQ交流会》

◆令和7年11月7日(金)

異業種交流会として美濃加茂のリバーポートパークでBBQ交流会とモルック大会を行いました。風が強く寒い日でしたが、デッキサイトはシートで覆われていたので中に入れば暖かく、4つのデッキサイトには支部の垣根を越え6～7名ずつ入りBBQをして交流を深めました。モルック大会はグループ対抗で行う予定でしたが、ライトアップされてはいたものの予想以上に外が暗く強風でしたので、対抗戦をあきらめ1つのモルックで指名された人が交代に1回ずつ投げていきました。勢いよくスキttlが倒れると歓声が上がり盛りました。



デッキサイト内の様子



モルック大会の様子

第39回 全国青年の集い「山梨大会」と尾道法人会との交流会

◆令和7年11月20日(木)・21日(金)

大会スローガン 人は石垣 人は城 ～光り輝く未来のために～

記念講演 演題：『プロヴィンシアの挑戦』～フットボールクラブの枠を超えた存在と役割～
講師：(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ 代表取締役 佐久間 悟氏

スローガンには郷土の英雄「武田信玄」の「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」と、立派な城より大切なのは“人”であり絆であると詠まれた歌から「絆」と「助け合い」の心で全国の法人会活動が、国の将来を担う子供たちの光輝く未来につながる大会にしたいとし、今回は全国から過去最高の1800人が集まったそうです。

21日の夜は尾道法人会青年部会との交流会が行われ、恩田部会長と尾道の高橋部会長が恒例のお土産交換をしたり、お互いの近況を報告したり親睦を深めることができ、来年の島根大会での再会を約束して会は終了しました。



女性部会

【第19回全国女性フォーラム北海道大会】

◆令和7年9月18日(木) ●札幌パークホテル ●参加者3名

当会からは渡邊部会長・貞本副部会長・事務局が参加しました。大会には全国から約1,600名が集まり、大泉洋らチームナックスを育てた(株)クリエイティブオフィス キュー代表取締役 伊藤亜由美氏の講演や道内女性部会の活動報告がありました。



【岐阜県下法人会女性部会連絡協議会】

◆令和7年10月8日(水) ●都ホテル岐阜長良川 ●参加者12名

第44回岐阜県下法人会女性部会連絡協議会(大垣法人会主管)に出席しました。『時代にあった女性部会を作るため 今できること』をメインテーマに、「会員増強」、「研修会・社会貢献活動」、「SDGs」に関する各単位会の活動を発表しました。

10テーブルに分かれ、日頃女性部会活動に対して考えていることをそれぞれ発表しました。「モチベーションを上げるため全ての部会員を委員会に割り当てる」「とにかく自分たちが楽しんで活動することが一番のアピールになる」など参考になりました。

記念講演は音楽療法士でバイオリニストの濱島秀行氏が『在宅医療における音楽療法』と題して講演されました。活動の様子を映像で見たりすばらしい演奏も聴くことができ大変好評でした。



グループディスカッション司会 渡邊部会長



講演会 濱島 秀行 氏

【産業フェアin可児2025】税金クイズ実施

◆令和7年10月25日(土) ●可児市文化創造センター ala ●参加者13名

今年度社会貢献活動として可児の産業フェアに参画し税金クイズを実施しました。当日は朝から多くの人で賑わい特に法人会ブースは大盛況でした。大人向け税金クイズ(年金・ふるさと納税・収入印紙)を実施。午前午後に分けて500個用意した景品が、あっという間になくなりました。



【税に関する絵はがきコンクール】選考会・表彰式

◆令和7年10月14日(選考会)、11月4・11・17日(各学校にて表彰式)

多治見税務署管内の小学校21校から566点の応募がありました。美術講師 樋口一成氏、中川元子多治見税務署長、宮嶋統括官及び女性部会正副部会長で選考会を行いました。後日各賞の表彰式をそれぞれの学校に出向いて執り行いました。



最優秀賞 島崎 希空さん



税務署長賞 岩下 凜さん



会長賞 東 柑奈さん



女性部会長賞 山内 深優さん



【視察研修】カゴメ野菜生活ファーム富士見

◆令和7年11月21日(金) ●参加者21名

カゴメ「野菜生活100」の工場見学に行ってきました。ジュースの生産工程をはじめ、「野菜生活100」の歴史、カゴメのこだわりなどをVR映像や展示で学習しました。信州路の紅葉と美味しい昼食で和やかに交流を深めることができました。



e-Taxを使った キャッシュレス納付 はじめの一步を体験しよう!



令和7年3月に「源泉所得税のキャッシュレス納付体験コーナー」を開設しました。

実際の画面（e-Tax）を使って、一連の流れを体験できます。
※体験コーナーから、実際にe-Taxによる送信や納付が行われることはありません。

体験できること

- ☒ 徴収高計算書の作成
- ☒ ダイレクト納付（自動ダイレクトを含む。）
- ☒ インターネットバンキングによる納付

パソコン操作や e-Tax に不安のある方に
特におすすめです!!

簡単を体験!!

「源泉所得税のキャッシュレス
納付体験コーナー」で検索



スマホでもできるよ!

「自動ダイレクト」とは?

申告書等データの送信とあわせて納付データを送信することができる機能。
手続はチェックボックスに ☒ を入れるだけですとても簡単。

実際の申告書等データの画面

自動ダイレクト

本申告は自動ダイレクトの対象です。自動ダイレクトとは?

災害等により法定納期限が延長されている方は、口座引落日等についてこちらを必ずご確認ください。

ここにチェックを
入れるだけ



- ☒ 私(当社)は、申告した納税額について、自動ダイレクトを利用し、
下記の口座からの引落しにより納付します

1	利用者識別番号	123412341234
	引落日	〇年〇月〇日
	納付金額	1,000 円
	引落口座	〇〇銀行△△支店 普通預金 1234567

リサイクルマーク(A)
この印刷物は、回収用の紙へ
リサイクルできます。

令和7年9月

新入会員の紹介

令和7年8月1日～令和7年12月5日

法人名	所在地	業種	入会日
多治見支部			3社
マルイクレイアンドセラミックス㈱	多治見市小泉町	窯業、土石製品製造業	2025. 8月
㈱佐伯塗装	多治見市赤坂町	建築、塗装業	2025.12月
UTILINKS㈱	多治見市新町	技術サービス	2025.12月
土岐支部			10件
宮公製陶所	土岐市下石町	製造業(陶器)	2025. 8月
加藤庄サッシ㈱	土岐市肥田町	建築業	2025. 8月
ピカ・リフォーム	土岐市鶴里町	建設業	2025. 8月
㈱エステクノ	土岐市下石町	製造業(建設用粘土製品)	2025.10月
古田建材店	土岐市泉島田町	建材店	2025.10月
㈱D. I - WORKS	土岐市土岐津町土岐口	介護タクシー業	2025.11月
(医) ATG いしぐろクリニック	土岐市泉町久尻	医療	2025.11月
㈱キラックス1	土岐市下石町	製造、土石販売、トイレ等設備工事	2025.11月
(有)栄衛鉄工	土岐市泉町久尻	鉄工業	2025.11月
㈱東濃バイオ科学	土岐市下石町	洗剤卸	2025.12月
瑞浪支部			1件
㈱リアンワークス	瑞浪市稲津町萩原	生命保険募集に関する業務	2025.10月
可児支部			6件
㈱RetaAgora	可児市柿田	情報サービス	2025. 9月
土岐三菱自動車販売㈱可児店	可児市下恵土	自動車ディーラー	2025. 9月
㈱福昌	可児市清水ヶ丘	製造業(産業用ロボットの設計及び製造)	2025. 9月
㈱Ks Art	可児市中恵土	塗装工事	2025. 9月
㈱トム	可児市中恵土	美容院	2025.10月
㈱アルフ21	可児市下恵土	不動産業	2025.11月

(一社)多治見法人会会員加入状況

年月日		令和7年6月末日現在加入状況				令和7年12月6日現在加入状況			
区分		法人数	会員数	未加入法人数	加入率(%)	法人数	会員数	未加入法人数	加入率(%)
支部名	多治見支部	2,396	1,058	1,338	44.2	2,395	1,060	1,335	44.3
	土岐支部	1,355	737	618	54.4	1,358	750	608	55.2
	瑞浪支部	722	443	279	61.4	721	445	276	61.7
	可児支部	1,695	499	1,196	29.4	1,695	497	1,198	29.3
	合計	6,168	2,737	3,431	44.4	6,169	2,752	3,417	44.6

※注 会員数：個人会員57会員含む

※注 会員数：個人会員61会員含む

重要文化財2400点を生産した 元屋敷窯はどんな窯か？

陶磁器生産量日本一の土岐市では、飛鳥時代の須恵器以来、焼物づくりの伝統が受け継がれてきました。中でも泉町久尻の元屋敷陶器窯跡（元屋敷窯）は、安土桃山時代に黄瀬戸・瀬戸黒・志野・織部などの「美濃桃山陶」を生産した代表的な窯として知られています。発掘により元屋敷窯は16世紀後半～17世紀初頭に操業し、大窯3基と瀬戸・美濃地域で最古の登窯1基が確認されました。創造的な茶陶を生み出し、昭和42年には窯が国史跡に、平成25年には出土品2,431点が重要文化財に指定されています。

当時の絵図では、京都・三条通に「せと物や」と呼ばれる問屋街が描かれ、発掘でも元屋敷窯をはじめとする美濃焼や、他産地の焼物が多数出土しています。問屋が産地や器種ごとに商品を扱い、窯主は商人を通じて消費地の情報を得ていたと考えられます。元屋敷窯の製品は京都・大坂の城館跡などからも見つかり、全国流通していたことがうかがえます。こうした背景から、元屋敷窯の窯主は時代のニーズを捉えるマーケティング能力や複数の窯を運営する資本力を備えた先見性のある人物だったと推測されます。

現在、土岐市では令和11年春の開館を目指し新たな博物館を建設中で、元屋敷窯の重要文化財や美濃焼の歴史、土岐市の歴史文化を紹介する予定です。焼物と土地の歴史が融合する新たなミュージアムに、ぜひご期待ください。

（土岐市美濃陶磁歴史館 中嶋茂）



元屋敷窯（登窯）



三条通出土の元屋敷窯製品

織部の里公園（元屋敷窯）

アクセス（交通機関）

JR「土岐市駅」から徒歩15分

中央自動車道「土岐IC」から10分

東海環状自動車道「土岐南多治見IC」から10分

所在地

岐阜県土岐市泉町久尻1246-1

編集後記

新年号をご覧いただきありがとうございます。新しい年のスタートにふさわしい情報をお届けできるよう、広報委員会皆で編集に取り組みました。皆様の活動を支える一助となれば幸いです。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

広報委員長 井澤秀明

発行所

一般社団法人 多治見法人会

〒507-0831 多治見市新町1丁目18番地

電話 〈0572〉 23 - 5538

FAX 〈0572〉 25 - 0866

URL <https://www.tajimihoujinkai.jp/>

e-mail: info@tajimihoujinkai.jp

編集

一般社団法人 多治見法人会広報委員会

印刷所

丸理印刷株式会社

岐阜県瑞浪市学園台5丁目1番地の1

電話 〈0572〉 68 - 7111

広報委員会

担当副会長	大嶽 利彰(多治見)	委員	井澤 佳憲(瑞浪)
委員長	井澤 秀明(可児)	委員	中山 研吾(瑞浪)
副委員長	伊藤健太郎(瑞浪)	委員	藤井 辰巳(可児)
副委員長	若尾 宗徳(可児)	委員	矢島 幹也(可児)
委員	田中 勝也(多治見)	委員(青年部会)	加藤 秀幸(土岐)
委員	林 浩司(多治見)	委員(青年部会)	足立 優太(土岐)
委員	河地 勝彦(多治見)	委員(女性部会)	三宅 弘花(土岐)
委員	加藤 海蔵(土岐)	委員(女性部会)	藤井 成美(土岐)
委員	熊崎 千尋(土岐)		



法人会の「経営者大型総合保障制度」は

1971年に創設されました。

想いをつないで50年。

これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DJIDO 大同生命保険株式会社

岐阜支社/
岐阜県岐阜市吉野町6-16(大同生命・廣瀬ビル5F)
TEL 058-262-5141

AIG AIG損害保険株式会社

岐阜支店/
岐阜県岐阜市泉町41(富士火災岐阜ビル3F)
TEL 058-262-4771

今年も法人会の
福利厚生制度の普及を通じ
会員企業の役員・従業員と
そのご家族の皆様にご
安心をお届けしてまいります
本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます
令和八年

謹賀新年



〈引受保険会社〉 **アフラック** 岐阜支社

〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町2-8 濃飛ニッセイビル13階

法人会用フリーダイヤル ☎0120-876-505

受付時間/9:00~17:00(土日祝日除く)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

FSC

法人会だよりは、持続可能な世界を目指す国際目標「SDGs」への取り組みとして、適切に管理されたFSC®認証林からの原材料および再生資源から作られています。